

令和2年度在宅医療・介護連携推進事業取り組み（下半期）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け参加型の会議な困難な状況となり

推進委員による連絡協議会も書面会議となりました。推進チームによる計画実施に向けた活動も進まない結果となりました。その中で、出来ることを優先しながら進めてきた状況でした。



＜令和2年取り組みについてのまとめ＞

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、会議や出前講座など会場に集まったの活動が制限され開催困難となる状況となった。推進委員連絡協議会は年2回の開催予定だったが、活動計画及び活動報告を各推進委員に発送する書面会議となった。

各推進チームの活動に向けてのミーティングが行えず、大まかな年間計画の実施が滞っている状況となった。

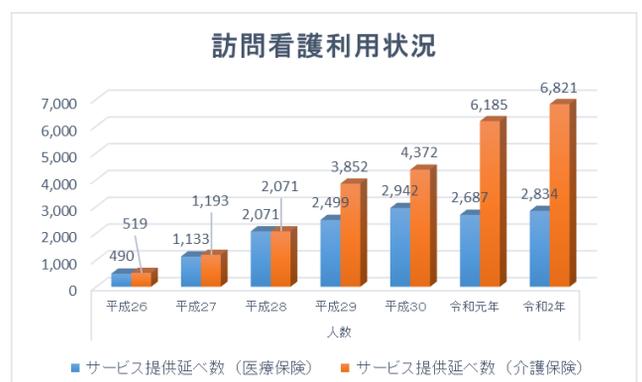
医療・介護連携に関わる研修会については、看護交流会チームが有床の医療機関看護管理者対象に感染予防をテーマにzoomによる講演会を8月開催した。この講演会を期に、感染管理認定看護師による感染予防に対する講演依頼の要望も多く寄せられ介護支援専門員協議会共催により介護関係者への講演会も12月に実施された。

今年度より、地域在宅医療・介護の提供体制の現状、並びに事業推進の進捗状況を確認し課題を明確にすることを趣旨として、医療・介護関係機関へのアンケート調査を実施した。

地域への広報活動となる出前講座は、コロナ禍の影響で開催が激減し数か所の実施となったが、串木野中学校教育学級の研修会の場で在宅医療についての出前講座を行い30歳～40歳代の若い年齢層に伝える有意義な機会となった。

令和2年度後半	活動項目	内容
1月	推進チームミーティング	今年度進捗並びに次年度に向けた活動計画について各チームごとに協議を行った。
1月13日	串木野中学校 出前講座	串木野中学校家庭教育学級研修会の場で在宅医療・介護について出前講座を実施
3月19日	地域介護支援専門員 研修会開催	歯・口腔ケア・栄養サポートチーム活動の一環として

＜地域訪問看護ステーション利用状況＞



歯・口腔ケア・栄養サポートチーム 地域介護支援専門員研修会開催

講演 「～高齢者の栄養～」

講師 いちき串木野市健康増進センター

課長補佐(管理栄養士) 山神 由美子氏



高齢期の栄養についての課題点や栄養支援のポイント・栄養状態を把握するための評価指数や栄養を手軽にとれる食品や献立例など分かりやすくお話頂きました。講演後の質問や、日常利用者に関わる中での困りごとなど事前質問にも解答していただき、管理栄養士との連携構築を強めていく上でとても有意義な機会となりました。

【在宅医療に関する出前講座の実施状況】

出前講座 実施年度	実施件数	参加述べ人数	訪問先 集会名
令和2年度	6	64名	ころぼん体操(5件) 串木野中学校(1件)

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により公民館等の集会は激減し、出前講座も数か所の実施となりました。

今年度初めて串木野中学校の家庭教育学級で出前講座の機会を頂き「在宅医療介護」の話をお聴き頂きました。子育て真っ最中の30歳～40歳代のお若い方々でしたが、それぞれにご両親のことなど想われたり、興味深く聴いていただきました



様々なご感想を
頂きました

「デイサービスのなどの開始は何がきっかけでしょうか？」「同居の両親が高齢なので今まさに学び時です。」「困ったときの相談窓口が沢山あることを知れてよかったです。」「マイライフノートは自分と向き合う時間になりそうです。」「両親とも離れて暮らしています。今はまだ元気なのでまだ少し先の話かな、と思いながら、でもまさかの事がすぐ起こるかもしれません。その時に知識があれば選択肢を増やしてあげられるかもしれないので知って大切だと思いました。」